

令和2年10月 大学院工学研究院特別教授会議事概要

1. 日 時 令和2年10月15日(木) 14時00分～15時55分
2. 場 所 工学部第一会議室
3. 出席者 議長 ほか88名(委任状提出者25名を含む)
4. 前回特別教授会議事要旨(案)について
前回(令和2年9月4日開催)の工学研究院特別教授会議事要旨(案)について、原案のとおり承認された。
5. 議 事
 - (1) 最終審査について
議長から、「最終審査」(2件(教員採用准教授、助教各1件))について諮りたい旨提案があり、次いで当該審査委員会委員長から資料1-1～2に基づき候補者の審査過程等について説明があった。更に評議員から〇合審査について報告があった。
議題2の説明後、投票が行われた結果、有効投票数の3分の2以上の可票を得たことが報告され、適任者として決定した。
 - (2) テニユアトラック教員のテニユア付与について
議長から、「テニユアトラック教員のテニユア付与」(2件)について諮りたい旨提案があり、次いで当該審査委員会委員長から資料2-1～2に基づき候補者の審査過程等について説明があった。
引き続き、投票が行われた結果、有効投票数の3分の2以上の可票を得たことが報告され、適任者として決定した。
 - (3) 中間報告について
議長から、「中間報告」(2件(教員採用助教2件))について諮りたい旨提案があり、次いで当該審査委員会委員長から資料3-1～5に基づき候補者の審査過程等について説明があった後、審議の結果、最終審査に向けての審査を進めていくことが承認された。
 - (4) 審査委員会の設置について
議長から、「審査委員会の設置」(1件(テニユアトラック教員中間評価))について諮りたい旨提案、資料4に基づき説明があった後、審議の結果、審査委員会の設置について承認された。
 - (5) 客員教授称号付与について
議長から、「客員教授称号付与」(2件)について諮りたい旨提案があり、次いで申請教員から資料5-1～2に基づき説明があった後、審議の結果、客員教授称号付与が承認された。
 - (6) 特任研究員の採用について
議長から、「特任研究員の採用」(1件)について諮りたい旨提案があり、次いで申請教員より資料6に基づき説明があった後、審議の結果、特任研究員の採用が承認された。
 - (7) 特任研究員の契約更新について
議長から、「特任研究員の契約更新」(1件)について諮りたい旨提案、資料7に基づき説明があった後、審議の結果、特任研究員の契約更新が承認された。
 - (8) 非常勤講師の採用について
議長から、「非常勤講師の採用」(1件)について諮りたい旨提案があり、当該コース長から資料8に基づき説明があった後、審議の結果、非常勤講師の採用について承認された。
6. 報告事項
 - (1) テニユアトラック助教中間評価の報告について
議長から、「テニユアトラック助教中間評価の報告」について説明があり、次いで当該審査委員会委員長から報告資料1に基づき報告があった。
 - (2) その他
議長から、教員採用時の投票において、採用と〇合審査に係る投票を一括で行っているが、〇

合審査単独審査時の投票と整合性を図るため、それぞれ単独で投票を行うよう変更したい旨提案があり、今後執行部にて検討していくこととなった。

以上